監査結果公表第17-12号

随時監査（工事監査）の結果に対する措置の通知の公表について

次のとおり監査結果に対する措置の通知がありましたので、地方自治法第199条第12項及び八尾市監査委員条例第8条の規定により公表します。

平成17年7月1日

八尾市監査委員	西 浦 昭 夫
同	北 山 諒 一
同	三 宅 博
同	田 中 久 夫

記

1 措置の通知

随時監査（工事監査）の結果に対する措置の通知

第6回工事監査

市道大正第36号線橋梁架替工事

第7回工事監査

渋川公園整備工事

平成17年6月22日付け八土土第24号

2 問合せ先

八尾市本町一丁目1番1号

八尾市監査事務局

電話番号 0729 - 24 - 3896（直通）

3 その他

措置の通知については、市役所3階の情報公開室及び八尾市ホームページで閲覧できます。

八土土第24号
平成17年6月22日

八尾市監査委員	西 浦 昭 夫 様
同	北 山 諒 一 様
同	三 宅 博 様
同	田 中 久 夫 様

八尾市長 仲 村 晃 義

監査の結果に対する措置の通知について

平成17年4月27日付け監査報告第17-1号の、随時監査の結果に基づく措置を別紙のとおり
講じましたので、地方自治法第199条第12項の規定により報告いたします。

(別紙)

土木部土木建設課(市道大正第36号線橋梁架替工事)

指摘事項	講じた措置又は経過の報告(できるだけ具体的に記載して下さい。)
設計図面のうち構造物断面図が示されていたが、河川方向に対する直角方向の断面図であった。構造計算上は道路方向の断面にとっており、主鉄筋方向となる構造物断面図も示しておくことが必要である。	措置状況 1. 措置済(17年2月14日) 構造計算道路方向の構造図及び河川直角方向の参考図書と区分し、わかり易くするようコンサルタントに指導しました。
橋面舗装としてアスファルト舗装厚さについて、表層工 $t=40\sim 70\text{mm}$ (平均 50mm) 基層工を $t=40\text{mm}$ としているが、一般には基層工にて、レベリングをとるものとしていることが多いので、厚さの取り方を変更することが望まれる	措置状況 1. 措置済(17年3月10日) 表層工 $t=50\text{mm}$ を固定し、基層工にてレベリング調整を実施しました。
コンクリートブロック積の標準断面図が示されていたが、河床高さ及びH.W.Lを明示し、根入れ深さや余裕高がわかるようにしておくことが必要であると思われる。	措置状況 1. 措置済(17年2月14日) 今後、根入れ深さや余裕高の記載を行うよう、コンサルタントに指導しました。
本工事の積算内容を調査したところでは、とくに問題となる事項は見当らなかった。なお、土留め工の鋼矢板の一部について引抜き撤去が不可能となり、切断し現位置に存置するものとなっているので、適正な単価処理を設定しておくことが望まれる。	措置状況 1. 措置済(17年2月14日) 変更概算額を算出し、請負者と協議のうえ処理しました。
工事請負契約及び付帯する書類について調査したところ、請負業者から提出されている主任技術者届には一級土木施工管理技士の資格者のNo.のみ表示されていたが、資格者証の写しを添付しておくことが望まれる。	措置状況 1. 措置済(17年1月27日) 契約検査室に報告済み

<p>本工事の施工計画書のうち、出来形管理に示されている基準値が一般的なものであったが、本工事の河川断面に必要な余裕高や河川幅の寸法の出来形基準についても追加記載しておくことが望まれる。</p>	<p>措置状況 1. 措置済(17年2月7日) 施工計画書に追加記載をさせました。</p>
<p>土留め鋼矢板の寸法が当初設計では、L=13.5mであったが、孔内水位の調査実施後、3年以上経過していることや湧水期での施工であることを考慮し、請負業者によるチェックボーリングのデータを基に、市において再計算がなされ、L=10.0mに変更されている。かかる工事費の変更を早期に行っておくことが望まれる。</p>	<p>措置状況 1. 措置済(17年2月14日) 変更概算額を算出し、請負者と協議のうえ処理しました。 変更契約は、17年2月28日付けで行いました。</p>
<p>出来形寸法を設計図面に赤字にて表示されていたが、新たに寸法を測定した部分においては、実測した寸法のみ赤字にて記載されていた。設計寸法を表示しこれに対応する実測寸法を比較できるよう明記することが望まれる。</p>	<p>措置状況 1. 措置済(17年2月7日) 出来形図を新たに作成し、設計寸法と実測寸法とが対比できるようにしました。</p>
<p>提出されていた工事写真を調査したところ、鉄筋組立においては監督員の立会写真として示されており、鉄筋のかぶりなどが写真からは判読できないものであった。竣工時には鉄筋写真として別途にとりまとめておくことが望まれる。</p> <p>また、カルバート内部のハンチ部の寸法を示すりボンテープが適正に設置されていなかったのを再度適正に配置して撮影しておくことが望まれる。</p>	<p>措置状況 1. 措置済(17年2月7日) 今後の留意事項として、適正な写真撮影方法を工夫するよう、請負業者に指示しました。市監督員にも、今後鉄筋組立形状・かぶり等が判読できる立会写真に心がけるよう課内会議で指導しました。</p>

<p>護岸のコンクリートブロック積が施工されていたが、胴込めコンクリート厚さをよく点検すると共に、裏込め砕石（RC-40）厚さについても本来の寸法を示し写真撮影を行うことが望まれる。</p>	<p>措置状況 1. 措置済（17年2月7日） 今後の留意事項として、適正な写真撮影方法を工夫するよう、請負業者に指示しました。</p>
<p>仮設歩道橋が設置されていたが、転落防止柵の高さがH=1.10mを満たしていなかった。当日早急に是正されたが、今後の工事においては仮設物でも所定の高さを確保することが望まれる。</p>	<p>措置状況 1. 措置済（17年1月27日） 当日に措置をしました。 今後は、仮設物であっても基準の高さを確保するよう課内会議で市監督員に指導しました。</p>
<p>工事周辺は住宅地であることから、自転車や歩行者の通行によく配慮し、常に立入防止柵を点検しておくと共に、夜間の照明や安全対策に配慮しておくことが望まれる。</p>	<p>措置状況 1. 措置済（17年1月27日） 当日に措置をしました。</p>
<p>本工事のように既存橋梁の架替工事においては、河川の持つ機能を再確認すると共に、余裕高や河川幅の確保及び周辺整備も含めた改修に心がけることが望まれる。</p>	<p>措置状況 1. 措置済（17年1月27日） 今後、周辺整備を含めた改修に充分留意いたします。</p>

(別紙)

土木部みどり課 渋川公園整備工事

指摘事項	講じた措置又は経過の報告(できるだけ具体的に記載して下さい。)
流域貯留施設として設置されているオリフィス柵にグラウンドの透水排水管が接続されており満水時には逆流が考えられるため逆流防止の措置が望まれる。	措置状況 1. 措置済 (平成 17 年 3 月 10 日) 透水排水管の流出部に逆流防止弁を設置しました。
現場代理人届及び主任技術者届に、資格の名称が記入されていないので留意されたい。	措置状況 1. 措置済 (平成 17 年 3 月 10 日) 資格名を記載しました。
工事写真について、オリフィスの寸法を確認出来るものを追加されたい。	措置状況 1. 措置済 (平成 17 年 3 月 10 日) オリフィスの寸法を確認出来る写真を撮影し追加しました。
使用材料の内、砂場用の砂、スプリング遊具の耐久性、ジंकロメートメッキの JIS 規格について調査しておくことが望まれる。	措置状況 2. 措置予定 調査研究し、今後の設計にいかしていきます。
各施設が安全基準を満たしていること及びブランコ等の接地箇所における腐食防止について十分点検を行われたい。	措置状況 2. 措置予定 開設後、施設点検を実施し、適正な維持管理を行います。
狭い場所での作業であるので、掘削機械等の作業には十分注意を払うと共に、進入路も狭いので資材搬入時においては通行人等に格段の配慮をされたい。	措置状況 1. 措置済 (平成 17 年 3 月 10 日) 第三者事故のないよう現場の安全管理に努めました。
移植した既存木は、枯れ木補償の対象にならないので 1 年間程度は何らかの養生方策を確保しておくことが望まれる。	措置状況 1. 措置済 (平成 17 年 3 月 10 日) 新木の樹木管理とあわせて、請負者に養生の指示をし、課内でも適正な維持管理に努めました。
遊具については、納入業者が日本公園施設協会の賠償責任保険制度に加入していることを確認しておかれたい。	措置状況 1. 措置済 (平成 17 年 3 月 10 日) 制度に加入していることを確認しました。